

リニアは夢の乗り物か？

ストップリニアニュース No.34

発行：2016.8.21 リニア新幹線を考える相模原連絡会 <http://sagamihara-g.mond.jp/>

リニアのトンネル工事がもたらす被害は甚大 ～地盤の専門家が危険を訴える～

7月30日、「リニアの工事で私たちの暮らし、環境はどうなる」と題して、トンネル工事に関わる話を専門家・徳竹真人氏（環境地盤研究所 地盤解析室室長）から聞いた。（講演資料全文は、相模原連絡会 HP に掲載）

◆トンネル真上以外の家屋も要注意！

- 橋本近辺はトンネルまでの深さが浅い。この場合、シールドマシンが通過するときの地盤の変化に耐えられないコンクリート製の建造物(塀、たたき、マンションの土台など)に**亀裂、傾き**が生じることが多い。
- トンネルが地下20mの場合、その影響範囲はトンネルの**直径約14mをはるかに超える50m以上の広さ**に及ぶ。
- JR東海から補償してもらうには、現在異常のない箇所を含めて**事前の記録**(写真と図面)が必須。



約100名の参加者が詰めかけた「リニア新幹線学習会」
＝7月30日ソレイユさがみ(相模原市緑区橋本)

◆トンネル湧水の恐ろしさ

- ★トンネルを掘ると、どのような工法でも、**地中の水を抜きトンネルに水を集めてしまう**(トンネル湧水)。**山梨実験線**では沢水が涸れ、JR東海は給水車で水を運び補償している(但し、30年限り)。圏央道の**八王子城趾トンネル工事**では「御主殿の滝」が涸れた。
- ★**津久井地域**では、溪流河川の水涸れ、水位低下、樹木枯れ、農業への打撃、山の荒廃、土砂災害の激甚化などが起こりうる。
- ★トンネル湧水を人工的に河川に流すと、**川の水温が下がり**、水中生物に悪影響を与える。鉄分を含む地下水が急に空気に触れるため、石、岩、水が**茶色に変色**してしまう。清流の道志川の魅力は消え、観光産業にもダメージを与える。
- ★地下水位の低下はトンネルから**4～5キロ離れても**起こりうる。心配な地域・事業所は、**工事の3年前から月1回の計測**をしてほしい。

◆このほか...

- ◆年間4ミリ隆起を続ける南アルプスにトンネルを通すことの危険 ◆大量の残土運搬トラックの被害
- ◆豊かな自然と文化を残す**鳥屋の車両基地計画**は「**到底ふつうの人間のすることではない**」と厳しく批判。気温、大気、日照、風向き、の変化など、住民への影響を具体的に示した。

ストップ・リニア！訴訟 記念講演会

「原発・リニアと活断層 ～熊本地震が教えるもの」

とき：2016年9月29日(木) 18:15～20:30

ところ：麻生市民館 大会議室 (小田急線新百合ヶ丘・徒歩2分)

★資料代 500円

講師：島村英紀さん (武蔵野学院大学特任教授)

《現場からの報告》・ストップ・リニア！訴訟原告団・脱原発かわさき市民・原発メーカー訴訟原告団

共 催：リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会 脱原発かわさき市民

鳥屋の天然水と地元の新茶でティーパーティー 子供たちに残したいのは 鳥屋の大自然！

8/6 鳥屋車両基地予定地の小島宅庭園に27名(子供2名含)が集う。広い庭園の側を沢が流れ、木陰は涼しい風が吹く心地良い所でした。小島さんは8代目(500年続く)、鳥屋小学校の児童と交流の様子をうかがう。5年前に横浜から鳥屋に移り住んだ松山さんは喘息が良くなったと言う。皆さんの話を聞いて、小島さんは「移転しない」と話された。車両基地をバックに子育てや生活をするのか、鳥屋の人たちが今、考える問題だ。美味しいお茶を飲みながら誰もが鳥屋の大自然を守りたいと思った。(末永)



市民が再度開かせた!!

リニア前提のまちづくり計画・市主催の説明会

整備計画、事業費・財源、採算・費用対効果など不明確！

質問・意見が続出！全市民への説明がぜんぜん足りない。

相模原市「広域交流拠点整備計画」について、7月13日と16日に中央区と緑区で説明会が行われましたが、質問や意見が多く出されました。再説明会を要望して20日に橋本公民館で25人ほど集まり、午後6時から10時まで市の担当者より説明を受けましたが「整備計画」自体がまだあやふやな点も多く、市の財政負担についてなど多くの問題点が指摘されました。

相模原から 法廷(東京地裁)を満員にしよう!

「ストップ・リニア! 訴訟」**第1回口頭弁論**が開かれます

日時: **9月23日(金) 14:30~15:30**

場所: **東京地方裁判所 103号室(地下鉄丸の内線「霞が関」A1出口)**

■傍聴希望者は**14:00に東京地裁前に集合して下さい。**(抽選は開廷の15分前見込み)

●**16:00~ 参議院議員会館で報告集会を開きます。**

<お問合わせ先> リニア新幹線を考える相模原連絡会 訴訟事務局 ☎&☎:042-782-7123(建部)



★活動はみなさまのカンパで維持しています、ぜひご協力をお願いします。

郵便振替口座:00240-7-71305 口座名:リニア新幹線を考える相模原連絡会

発行者: 代表 浅賀きみ江 相模原市緑区東橋本2-6-2 TEL:090-4378-9257